

第 32 回 新春親善少年サッカー大会要項 第 4 回 TOKYO23 チャレンジカップ

日時	2017年1月7日（土）開会式・予選トーナメント 関係者 7:30 集合 選手 8:30 集合（時間厳守） 2017年1月8日（日）決勝トーナメント
会場	江戸川区陸上競技場・江戸川区臨海球技場
主催	江戸川区サッカー連盟
主管	江戸川区サッカー連盟少年部
後援	江戸川区
目的	友好都市、安曇野市穂高の少年と江戸川区の少年とのサッカーを通じた交流、親睦を図ること。
参加チーム	江戸川区サッカー連盟少年部加盟チーム、穂高少年サッカースクール。
参加資格	江戸川区サッカー連盟少年部加盟チーム、穂高少年サッカースクール。 参加選手は6年生以下とし、おのこのの団体が認める登録選手とする。
参加費	1チーム ¥2,000 とする
試合運営	江戸川区サッカー連盟少年部 運営委員会により行う。
規則	（財）日本サッカー協会競技規則に準ずる。
大会方式	11人制 順位トーナメント方式。 20分－5分－20分とし、延長戦は行わず（決勝・3決を除く）、PK戦とする（勝ち上がり決定以外は引き分け）。 ※上記試合時間は、参加チーム数により変更する可能性がある。 ベンチ入り選手は25名までとし、選手の交代は「再交代制」。 ベンチスタッフは2～3名、保護者によるハーフタイムのお手伝いは禁止。 試合球は4号球（空気圧0.8）を使用する。 ユニフォームは異色を2着背番号付で用意する（GKも同様）。
表彰	優勝、準優勝、三位、敢闘賞
その他	大会規定の詳細は別途定める。 グラウンドの整備及び備品等の準備撤収については、江戸川陸上競技場、江戸川区臨海球技場ともに全チームがグラウンドの準備を行い、最終試合のチーム及び最終試合の審判担当チームがグラウンド整備、備品等の撤収を本部、運営と共に行う。 応援は指定された応援エリアで行なうこととする。
連絡先	江戸川区サッカー連盟少年部 運営委員会 運営委員長 菅谷 芳秋

第13回 SS杯争奪ジュニアサッカー大会要項

日時	2017年2月4日(土) 予選リーグ 関係者 8:00 集合 2017年2月5日(日) 決勝トーナメント
会場	江戸川区臨海球技場
主催	江戸川区サッカー連盟
主管	江戸川区サッカー連盟少年部
特別協賛	株式会社 ササキスポーツ
目的	連盟加盟少年チーム(低学年)のサッカーを通じた健全な育成、チーム同士の交流、親睦を図ること。
参加チーム	江戸川区サッカー連盟少年部加盟チーム(2チームまで参加可能)。
参加資格	江戸川区サッカー連盟少年部加盟チーム。 参加選手は2年生以下とし、各チームが認める登録選手とする。
参加費	1チーム ¥500 とする
試合運営	江戸川区サッカー連盟少年部 運営委員会により行う。
規則	8人制。その他は(財)日本サッカー協会競技規則に準ずる。
大会方式	8人制。リーグ・トーナメント方式。 10分-3分-10分。順位は、①勝点、②得失点差、③総得点、④直接対戦の勝敗、⑤PK(5人)。 ※上記試合時間は、参加チーム数により変更する可能性がある。 ベンチ入り選手は25名までとし、選手の交代は「自由な交代制」。 メンバー表は1部を当該試合の副審に提出し、もう1部を相手チームに。 最初の試合のみ開始15分前までにメンバーチェックを受ける。 ベンチスタッフは2~3名まで、ハーフタイム時保護者のお手伝いは禁止。 試合球は4号球(空気圧0.5)を使用する。 ユニホームは異色を2着背番号付で用意する。
表彰	優勝、準優勝、三位、敢闘賞
その他	大会規定の詳細は別途定める。 グラウンドの整備及び備品等の準備撤収については、各グラウンドの午前の部のチームがグラウンドの準備(ライン引き、ゴール設置等)を行い、午後の部のチームがグラウンド整備、備品等の撤収を本部、運営と共にを行う。 応援は指定された応援エリアで行なうこととする。
連絡先	江戸川区サッカー連盟少年部 運営委員会 運営委員長 菅谷 芳秋